



Ape 50 / 100 ハイフローフィルターキット 取扱説明書

商品番号 : 03 01 1058
適応車種 : HONDA Ape 50 / 100
フレーム番号: AC16 1000001 ~
: HC07 1000001 ~

- ・この度は、TAKEGAWA 商品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
 - ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気づきの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。
- イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

ご使用前に必ずお読み下さい

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。
この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
商品を加工等された場合や取り付けされた場合は、保証の対象にはなりません。
他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
当製品は、上記適応車種、フレーム番号の車両専用用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。
このキットは、当社別売のマッドガード(09 09 16 / 09 09 17)との併用をお勧めします。
このキットは、ノーマルキャブレター、当社製キャブレターキット使用車専用です。
ノーマルキャブレター車に使用する場合、キャブレターのメインジェットをノーマルより20番程度大ききめを目安として、セッティングをして下さい。
当社製PC20取付車に使用する場合、キャブレターのメインジェットを110番程度を目安としてセッティングして下さい。

注意 下記内容を無視した取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・一般公道では、法定速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。
(法定速度を越える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)
- ・作業等を行う際は、必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行ってください。
(火傷の原因となります。)
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。
(部品の破損、ケガの原因となります。)
- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。
(ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。)
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。
(ケガの原因となります。)
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。
(部品の脱落の原因となります。)
- ・このフィルターを取り付けての雨天走行は、エンジン不調の原因となりますのでご注意ください。
(水分を吸い込んでエンジン不調となります。)

警告 下記内容を無視した取扱をすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・エンジンを始動させての点検は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。
(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。
(事故につながる恐れがあります。)
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。
(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。
(そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめご了承下さい。
クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた商品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

～ 商 品 内 容 ～



番号	部 品 名	個数	リペア品番	入数
1	ハイフローフィルター	1		
2	フィルターステ-	1	1 7 2 6 0 G E Y T 0 0	1
3	フランジボルト 6 x 1 6	1	0 0 0 0 0 1 3 4	4
4	フランジUナット 6mm	1	0 0 0 0 0 0 9 1	6

リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。あらかじめご了承下さい。

尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。

～ 取 り 付 け 要 領 ～

取り外し

シートを取り外します。

R .サイドカバーを取り外します。

L .サイドカバーを取り外します。

ストレージタンクホースとキャブレターエアイントチューブをエアクリナーケース側から外します。

コネクティングチューブバンドスクリユを緩めます。

ケースマウントボルトをL .側から2本、R .側から1本を取り外します。

コネクティングチューブをキャブレター側から切り離し、エアクリナーケースを取り外します。

コネクティングチューブをエアクリナーケースから取り外します。

取り付け

コネクティングチューブに接着剤を塗布し、エアフィルターとステーの穴位置を合わせ、コネクティングチューブを取り付けます。

接着面は汚れ、油脂分を取り除き、十分乾燥させた後、“ホンダボンド A ”または相当品を薄く塗布し、接着面が乾かないうちにエアフィルターを取り付けます。

注意

△ 接着剤に添付されている仕様説明書に従って使用して下さい。

・エアフィルター取り付け後、接着剤が固まるまで最低2時間は放置して下さい。

△ フィルター本体のコネクティングチューブ取り付け側端面のエッジで手を切らぬように、十分注意を払って作業を行って下さい。

コネクティングチューブをキャブレターに差し込みます。

フランジボルト、フランジUナットでステーをフレームR .側のエアクリナーケース取り付け穴に固定します。

トルク：1 2 N ・ m (1 . 2 k g f ・ m)

コネクティングチューブバンドスクリユを締め付けます。

ストレージタンクホースをコネクティングチューブに取り付けます。

エアイントチューブは走行に支障の無いようにまとめて下さい。

L 、 R .サイドカバーを取り付けます。

シートを取り付けます。

トルク：2 6 N ・ m (2 . 7 k g f ・ m)



～ メ ン テ ナ ンス 要 領 ～

本キットのハイフローフィルターは、スポンジエレメントと形状保持スプリングを採用することにより、容易に洗浄することが出来ます。

エレメントが汚れた場合は、下記手順によりメンテナンスを行って下さい。

(市販のフィルタークリーナーやフィルターオイルといったケミカル類は使用しないで下さい。使用された場合、エレメントが劣化する可能性があります。)

1. 車両より取り外し、エレメント表面に付いた大きな塵等を取り除きます。
2. 市販の中性洗剤を薄めた洗浄液を作り、フィルターを洗浄液に浸し、エレメントを洗浄します。
(この時エレメントを硬いブラシでこすったり、強くエレメントを揉んだりしないで下さい。エレメントが痛みます。)
3. 水道水等の流水で、エレメントの内側から水を注ぎ込み、エレメントの洗浄液をよくすすぎます。
4. 洗浄液をすすぎ終わったら、エレメントを乾かします。
ウエス等でエレメントの水気を押さえるように拭き取り、風通しの良い日陰で自然乾燥させて下さい。
もし圧縮空気を用いる場合は、内側から弱い圧力で水気を吹き飛ばして下さい。

株式会社 **SPECIAL PARTS** 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号

TEL 0721 25 1357

FAX 0721-24-5059

お問い合わせ専用ダイヤル 0721 25 8857

URL <http://www.takegawa.co.jp>